がっこう動物新聞

2017年 第4号（通算第13号）
共同発行
一般社団法人 日本小動物獣医師会
公益社団法人 日本獣医師会

休日のお世話のこと

動物が学校にいると、毎日のお世話がありますね。一日１回か２回、掃除をしたりえさをあげたり、なでたり抱っこしたりする時間があります。ウンチやおしっこの始末は大変ですが、動物たちがえさをしっかり食べてくれたり、きれいになったお部屋で気持ちよさそうにしていたり、しばらくおひざでじっとしてくれたり、楽しくほっとする時間ですね。

皆さんが学校へ行く日は、こんな毎日がくり返されますが、「学校がお休みの日はどうするの？」という心配をしたことのある人は多いと思います。そこで、休日のお世話をしている学校を紹介しながら、皆さんのクラスや学校にあったやり方を一緒に考えていきましょう。

ケース1 飼育舎の場合（ウサギやチャボなど）

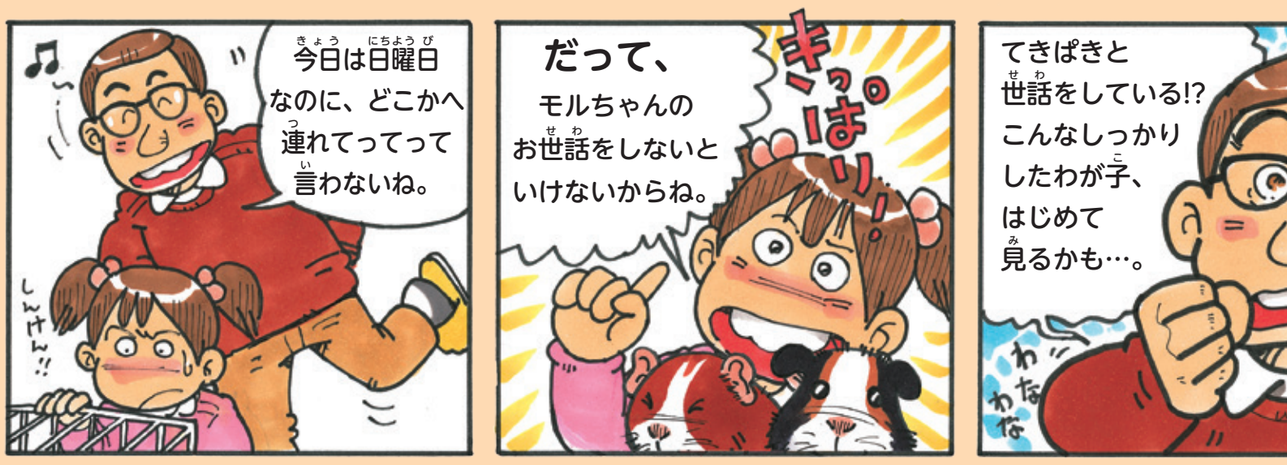
～おうちの人と一緒にお世話に登校する～

❶保護者会で、休日の飼育方法の説明をする。
❷学校のお休みに合わせて、参加する家族を調整する。
❸集合時間、お世話の方法など、あらかじめ相談し伝えておく。
❹ふだんのお世話と同じように飼育日誌をつけてもらう。

ケース2 教室内飼育の場合（モルモットやハムスターなど）

～おうちに連れて帰るホームステイ～

❶事前に保護者説明会を開き、家庭に持ち帰るさいの注意について理解を得る。
❷学校のお休みに合わせて、担当する家庭を決める。
❸学校へ迎えに来る時間、また戻す時間、および場所などを決める。
❹飼育日誌のように、ホームステイの記録をつける。



保護者説明会のようす

休日飼育のようす

自宅飼育のようす

保谷第２小インタビュー　2016.7.17

学校飼育を見た保護者にインタビューしました。

●子どもが、飼育で何をしているのか直接見ることが出来て良かった。
●もっとふざけてやっているのかと思っていたが、真面目にやっていておどろいた。
（ここで子どもが、「だって真面目にやらないと死んじゃうじゃん」と言いました）
●動物を家では飼えないので、この活動はありがたい。
●子どもたちは、大人が掃除する時のように、ゴミをちりとりに集め袋に入れる時にも、袋をちゃんと開けておかなければならないなど、おたがい注意しながらやっていた。
●野菜を切る時にも、ニワトリ用の大きさ、ウサギ用の大きさと，注意して切り分けていた。

獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。
学校で飼育している動物のことならどんなことでも近くの獣医師会にご相談ください。

連絡先
公益社団法人
新潟県獣医師会
〒950-0965　新潟市中央区新光町15番地2
（新潟県公社総合ビル）
TEL 025-284-9298

●構成・イラスト：熊谷さとし　●レイアウト・印刷：ニシ工芸株式会社

がっこう動物新聞

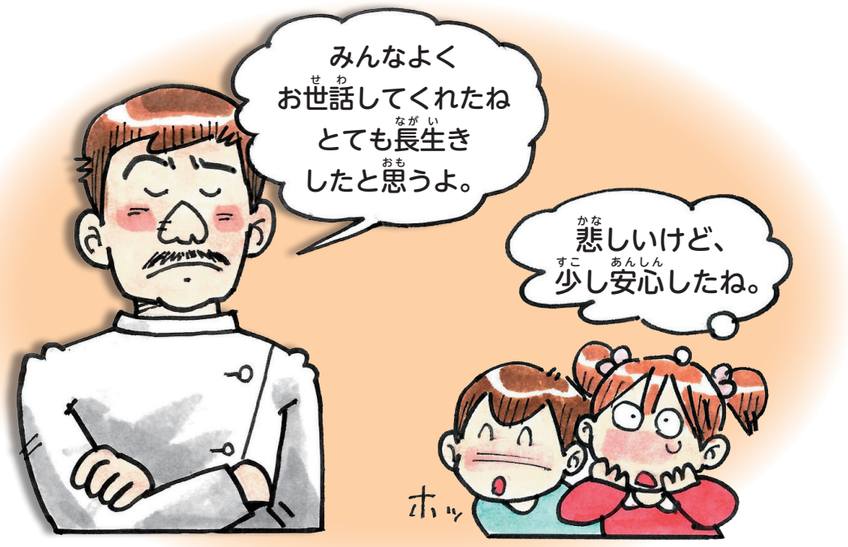
2017年 第5号（通算第14号）
共同発行
一般社団法人 日本小動物獣医師会
公益社団法人 日本獣医師会

みんなでお世話をしてきたのに！ ウサギが死んじゃった!!……どうしよう？

かわいがっている動物が死んでしまうのは、とても悲しいよね……でもこれは、生き物を飼育していると、どうしても避けて通れないことなんだ。
今回は、飼育している動物が死んでしまった時にどうすればいいか？という問題を取り上げるよ。

1 死んでしまった原因を教えてもらおう

いつも診てもらっている獣医師さんに、死んだウサギの病気のことを聞いてみよう。
獣医師さんは、科学的に説明してくれるよ。



2 作文を書こう

死んでしまったウサギのお世話をすることが、どれほど楽しかったか。その可愛かったウサギが死んでしまうことが、どれほど悲しいことなのか。

そんなことを文章にして、みんなで悲しさやさびしさを話し合えば気持ちが軽くなるかもしれないよ。

話し合ったことや作文をお父さんやお母さんにも見せて、家族でも話し合ってみよう。

福岡県うきは市立大石小学校の児童の作文

6年 江藤 崇太 くん

「ゴンの人生」

江藤 崇太

ぼくたちは、4年生のころゴンとビッグとチョコという名前のうさぎをかっていた。その中でもビッグとチョコはすごくケンカをしていた。でも一番強かったのはゴンだ。ビッグとチョコはぼくたちが生まれ育てる前にどんだけだからぼくたちが生まれ育てたのはゴンだけだった。だから、やさしくせわをしてあげた。そんなある日、ゴンは目をあいて倒れていた。その夜はゴンがしかだろうなーと思った。ぼくは動物を育てる大切さをしれた。だから当時3年生だったぼくたちにも動物を育てる大切さをし、てほしいと思い、先生にうさぎをもらってきてほしいとおねがいした。

6年 出利葉 妃星 さん

出利葉 妃星

今から二年前、わたしが四年生のとき、大切に育てていたうさぎのゴンが死んでしまった。ゴンが死んでしまった時、わたしはすごく悲しかった。水をあげたり、うさぎ小屋のそうじをしたり、子しょうけん命、世話をしたのでとても悲しかった。真っ白でふわふわしていてわたしはゴンが大好きだった。だから、下級生にもうさぎの世話をしてほしかったので、四年生全員で先生に「うさぎをもらってきてほしい」とお願いしに行きました。今は新しいうさぎが2ひき、ジョコとパロがきて、妹たちがたくさんお世話をしています。わたしはお願いしに行って本当によかったと思ってます。

3 お墓を作ってあげよう

獣医師さんの指導のもと、校庭にお墓を作ろう。

学校によってはお墓を作れないばあいもあるので、動物霊園で火葬してもらうこともできるから、その灰を学校に作ったお墓に入れられれば、ウサギもみんなも、さびしくないはずだ。

4 さて、これが一番大事

もう二度とウサギは飼いたくない！……って思うかもしれない。
でもね、何もいなくなった飼育小屋を見たら、もっともっと悲しくなるんじゃないか？
次に飼育したい下級生の子供たちだっているんだ。だから、獣医師さんから聞いた説明や、みんなで話し合ったこと、とても悲しかったこと……それもぜんぶ、次に飼育をする子供たちに伝えよう。
いきものはいつか死んでしまうこと、でも必ず次の命にバトンタッチされること……それをみんなが知って次に伝えていくことこそ死んでしまったウサギが一番望んでいることだと思うんだ。

先生や保護者の方へ

いきものを飼育する上で、どうしても避けられないことは「死んでしまう」ということです。
先生方の中には「死んでしまうと子供が悲しむので飼いたくない」と言われる方も少なくありません。
でも「命」はゲームのようにリセットすれば生き返るというものではない、ということも学ぶために、学校飼育動物がいるのです。
……子供たちとともに悲しんでください。家庭でも、ペットの飼育が少なくなっている現在、子供たちに命のぬくもりを伝え、それはいつか消えてしまうこと、かけがえのないものであることを伝えたいと思います。

獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。
学校で飼育している動物のことならどんなことでも
近くの獣医師会にご相談ください。

連絡先
公益社団法人
新潟県獣医師会
〒950-0965 新潟市中央区新光町15番地2
（新潟県公社総合ビル）
TEL 025-284-9298

●構成・イラスト：熊谷さとし ●レイアウト・印刷：ニシ工芸株式会社

がっこう動物新聞

2018年 第6号（通算第15号）
共同発行
一般社団法人 日本小動物獣医師会
公益社団法人 日本獣医師会

学校に動物がいると楽しいよ

先生方へ

学校で動物を飼育することは、子どもたちの育ちにとても良い影響があると言われています。動物飼育をスタートするには、位置づけを明確にしましょう。獣医師は学校の環境、先生や子どもたちの状況などに合わせて具体的に支援できます。

学校側

動物飼育にかかる費用や動物の寿命なども考慮して、飼育をスタートさせてください。獣医師と学校側が連携していることは、保護者への説明も容易であり、信頼にもなります。

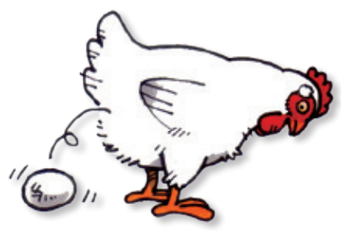
獣医師側

教室の広さ、校内に飼育舎があるかどうかによって、子どもたちだけでなく先生にとっても扱いやすい動物を考え、動物種や頭数、飼育や管理の方法、年間を通した飼育の見通しを提案します。

なぞなぞコーナー

1 卵料理なのに食べてはいけない「たまご」ってな～に？

2 ニワトリの種類です。そっと水に入るようなニワトリは？



獣医師会は、学校の動物飼育を応援しています。
学校で飼育している動物のことならどんなことでも
近くの獣医師会にご相談ください。

連絡先
公益社団法人
新潟県獣医師会
〒950-0965 新潟市中央区新光町15番地2
（新潟県公社総合ビル）
TEL 025-284-9298

●構成・イラスト：熊谷さとし ●レイアウト・印刷：ニシ工芸株式会社

こたえ ① 巣穴（巣穴まで（錦糸たまご） ② …ラッキョ…